

宮城県立聴覚支援学校 情報教育部  
(MIYAGI School for Deaf) + (J)

**MSDJ 通心** 2022.3.10

なんでも情報誌!

文責：大槻浩義



## 今年度最大の危機！！



3月7日。朝登校すると、何やら中庭が騒がしくなっていました。よく見ると、校舎の外壁のダクトに白い物体がうずくまっています。

技師さんたちの捕り物に私も加勢したところ、ごらんのとおり室外機の裏にかくれてしまいました。

その後、自主性に任せて帰宅をお願いしましたが、最終的には強制退去となりました！！

**もし猫と話ができれば、多分それなりの言い分が聞けたかもしれませんね！！**

普段はのんきに日向でゴロリですが、爪で引っかかれないうよう注意しましょう。



## 小学部 (3 ~ 6 学年) <sup>はっぴょうかい</sup> 学びの発表会 自分の命を守ることは、自分で考えること！！

3月10日(木)、小学部で行われた学びの発表会を見学させていただきました。



各学年、防災をテーマに、調べたことを模造紙に書いて紙面での発表や、プレゼンテーション支援ソフトを使って、ていねいにまとめられていました。5年生は火山・地震・雪害・風水害をテーマに、一人一人が堂々と発表していました。

6年生は、震災遺構(次世代に向けて震災が起きたという記憶や教訓のために、取り壊さないで保存しておくこと)である荒浜小学校を訪れ、取材したときの写真を使って、わかりやすく発表していました。

3年生、4年生も、仙台市における災害の歴史、身近にある防災施設を、校外学習を通して学びました。

会の終わりの挨拶では、学部主事からは、東日本大震災で体験したときのお話があり、「自分の命を守るためには、自分で考えて行動できるようになってほしい」という、大切なお話がありました。



最後に、司会の先生からは、明日は「鎮魂の日」なので、午後2時46分に、お祈りをしましょう、とのお話がありました。

## 幼稚部 専攻科の教材で、電車で Go!!

プラレール、押し入れに眠っていませんか?

機械システム科の Suzuki 先生の押し入れにあったプラレールを利用して、専攻科の生徒が電子制御について学びました。ポイント切り替え付きの優れものです。このままお蔵入りももったいないので、今回、幼稚部のみんなにも遊んでいただきました。



徐々に、童心に帰ることができました！！